

---

# UR都市機構において今後評価しない技術提案内容

---

総合評価方式実施ガイドライン  
(建築・設備部門)

令和3年12月

独立行政法人都市再生機構  
技術・コスト管理部

## 【UR都市機構が今後評価しない項目について】

本項目は、過年度にUR都市機構が実施した総合評価方式(建築・設備部門)における公募分類の施工技術確認型(タイプB)及び技術提案型(タイプC、タイプD)で競争参加者から提案を受けた技術提案内容の技術効果検証を行い、下表の6種目に該当する技術提案について「今後評価しない技術提案内容」として公表するものです。

本公表は、競争参加者へ予め、評価されない技術提案内容を確認頂くことで、競争参加者・発注者双方の事務負担軽減を図ると共に、新たな技術提案内容の検討促進を図るものです。

今後、技術提案として公表内容に類する提案を受けた場合「非評価」として取扱うので留意ください。

なお、掲載する「今後評価しない技術提案内容」は総合評価方式における技術提案項目としては「評価」致しませんが、受注者自らの取組として実施することを妨げるものではありません。(④維持管理への影響、⑤不適切を除く)

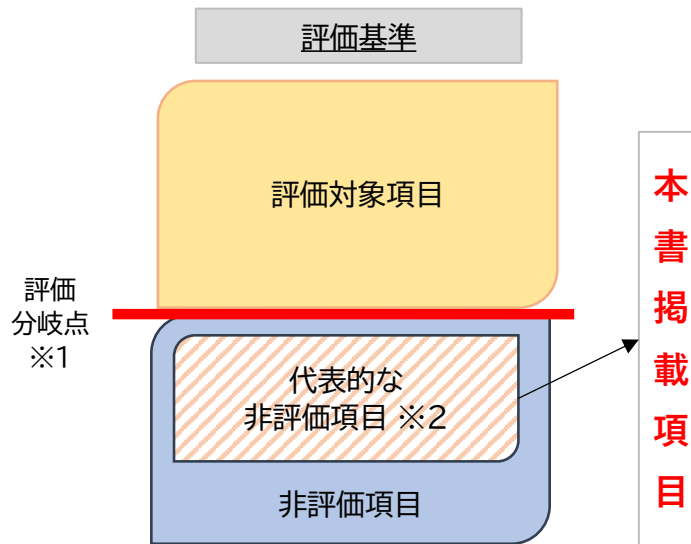
### <評価しない理由の考え方>

NO	種目	内容	備考
①	一般的 又は 標準的	一般的に普及していると判断される提案であり、品質確保策として受注者が自主的に取り組むべき提案、又はUR都市機構の標準的な仕様を遵守することで十分な効果が期待できる提案であるため「評価せず」	
②	効果的でない 又は 効果が限定的	効果的ではない提案、又は実施しても効果が限定的であると判断される提案であるため「評価せず」	
③	履行確認が困難	実施状況を確認することが困難であると判断される提案であるため「評価せず」	
④	維持管理への影響	提案を実施することで、建物完成後の維持管理に影響を及ぼす恐れがある提案であるため「評価せず」	
⑤	不適切	標準仕様から外れ、不適切な提案であることから「評価せず」	
⑥	履行が担保できない 又は 協議が必要	提案の実行が担保できない提案、又は提案を実施するにあたり、関係機関・部署・近隣の皆様等との協議が必要であり、提案の実行に不確実性があることから「評価せず」	

## 【本書掲載項目】

令和3年度12月時点における評価基準に照らし、非評価とされる項目の中から代表的な非評価項目について「今後評価しない技術提案内容」として本書に掲載しております。

<イメージ図>



※1 評価分岐点については定期的な見直しを行います。

※2 非評価項目については、延べ数千件に及ぶため、本書へは代表的な分類を掲載しています。

## 【本公表に記載のない提案項目に関する留意事項】

本公表に記載されている項目は、これまで非評価判定となりました代表的な項目を纏めているもので、全ての非評価項目を示しているものではありません。

本公表に記載のない提案項目については、従来通り【独立行政法人都市再生機構における総合評価方式実施ガイドライン(建築・設備部門)令和3年10月版-23頁:評価項目、評価の観点等】に記載されている下記(1)~(7)を満たす場合、評価と判定するものとなりますので、ご承知おきください。

- (1) 標準案を超えている内容であること
- (2) 複数の要素を含まないこと
- (3) 実施内容が明確かつ具体的であること  
(数量・箇所・時期・回数・日数・頻度・仕様・資格・目標値・基準値等)
- (4) 実施内容による効果が明確であること
- (5) 監督員・検査員による履行確認が可能であること
- (6) 提案内容に懸念事項が含まれている場合は対策が講じられていること
- (7) 提案内容を実施することが確実であること  
(実施にあたり協議を伴うもの、特定の条件化においてのみ実施するもの等は不可)

≪建築≫

	分野	評価しない 技術提案内容	その理由	
	提案項目			
品質管理に係る 施工計画 (構造躯体に係る 提案)	単位水量の最大値を低減	コンクリート配合計画時、単位水量の最大値を低減することで、設計基準強度及び住宅性能表示制度の劣化対策等級等を満足する配合計画を立案することで、躯体品質の向上を図る提案。 (例:185kg/m <sup>3</sup> ⇒ 175kg/m <sup>3</sup> )	①	一般的 又は 標準的
	高性能AE減水剤の使用	コンクリートの配合計画時に、単位水量の低減及びワーカビリティの向上のため、高性能AE減水剤を使用し、躯体品質の向上を図る提案。	①	一般的 又は 標準的
	高性能AE減水剤遅延型の使用	暑中コンクリート期間中等の配合計画において、AE減水剤遅延形又は高性能AE減水剤遅延形の採用することで、単位水量の低減やワーカビリティの向上を図る提案。	①	一般的 又は 標準的
	収縮低減型AE減水材の使用	コンクリート配合計画時に、コンクリートの乾燥収縮及び自己収縮を抑制するため、収縮低減型高性能AE減水剤(または収縮低減型AE減水剤)を使用し、躯体品質の向上を図る提案。	①	一般的 又は 標準的
	生コンクリート工場への立入り調査実施	コンクリート打設工事前に、生コンクリート工場への立入り調査を実施し、材料、製造設備、製造手順、試験、品質管理体制について事前確認することで、コンクリート材料品質の確保を図る提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的
	生コンクリート受入れ検査の頻度変更	生コンクリート受入れ検査において、150m <sup>3</sup> /回を0m <sup>3</sup> /回と検査頻度を上げることで、コンクリート品質確保を図る提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的
	コンクリート打設時のコンクリートペースト流出防止	型枠工事時に、型枠加工の工夫又はノロ止めシール・スポンジ等を活用したコンクリートペースト流出抑制を行うことで、コンクリート充填品質を向上させる提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的
	コンクリートアジテーター車のドラムを「冷却シート」で覆い、運搬中の水冷却の実施	暑中コンクリート期間中のコンクリート打設作業等において、運搬に使用するコンクリートアジテーター車のドラムを『冷却シート』で覆うことで、運搬中のコンクリート材料温度管理を行い品質変化を抑制する提案。	③	履行確認が困難
	コンクリートの運搬時間短縮に関する提案	メインプラント及びサブプラントに現場への運搬時間が〇分以内の生コンクリート工場を選定することで運搬時間を短縮し、コンクリート運搬中の品質変化を抑制する提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的
	生コンクリート車待機場所へ仮設庇の設置	暑中コンクリート期間中のコンクリート打設作業等において、コンクリートアジテーター車の待機場所及びコンクリート圧送ポンプ車への荷下ろし場所に仮設庇を設置することでコンクリートの品質変化を抑制する提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的
	生コンクリート荷下ろし時に単位水量測定(エアメーター法)	生コンクリート荷下ろし時に「エアメーター法」・「高周波加熱乾燥法」・「生コンクリート水分計」等により単位水量試験を実施し、コンクリートの単位水量及び品質変化を確認する提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的
	コンクリート打設作業時に「連続式RI法」により単位水量測定実施	コンクリート打設時に「連続式RI法」によって、打込み中の単位水量を連続測定分析を行い、打設中のコンクリート品質変化を確認・抑制する提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的
	ひび割れ補強筋(ワイヤーメッシュ)施工	妻側外壁のコンクリートひび割れ抑制のため、開口補強筋に加え、ワイヤーメッシュ等の補強を実施することで、開口部周辺のひび割れ発生を抑制する提案。	①	一般的 又は 標準的
	スパイラルバイブレーターの使用	コンクリート打設作業時に、余分な気泡を排出し密実なコンクリートを打設するため、スパイラルバイブレーターを使用し、コンクリートの充填性の向上及びひび割れ発生を抑制する提案。	①	一般的 又は 標準的
	ミスト発生機を活用しコンクリート養生実施	暑中コンクリート期間中のコンクリート打設時等に、ひび割れ抑制のため、コンクリート押さえに影響を及ぼさない微霧(30μm~100μmの水滴)等をミスト発生機で噴霧し、コンクリート床スラブの乾燥収縮ひび割れ等の発生を抑制する提案。	①	一般的 又は 標準的
	暑中コンクリート適用期間中の〇日以上のコンクリート床スラブ・型枠等の湿潤養生実施	暑中コンクリート期間中のコンクリート打設後、コンクリート床スラブ面及び壁型枠等の表面に「ハイウォッシャー」で散水養生を〇日以上実施し、コンクリート硬化中の湿潤養生を実施する提案。	①	一般的 又は 標準的
	コンクリート打設後の型枠養生期間延長(〇日間延長)	コンクリート打設後のコンクリート露出面から急激な水分の逸散を防止するため、せき板脱型日数を標準仕様書より〇日間延長し、乾燥収縮ひび割れ発生を抑制する提案。	①	一般的 又は 標準的
	コンクリート床スラブ面に湿潤養生・保温養生マットを使用	コンクリート打設後の床スラブコンクリートの養生対策として、スラブ面に日射遮蔽、風防、断熱保水を同時に行える湿潤養生・保温養生マットを敷設し、乾燥収縮ひび割れ等の発生を抑制する提案。	①	一般的 又は 標準的

《建築》

	分野	評価しない	
	提案項目	技術提案内容	その理由
品質管理に係る 施工計画 (構造躯体に係る 提案)	外壁等コンクリート壁面に、湿潤養生シートによる養生を材齢〇日まで実施	型枠脱型後の外壁等の養生対策として、外壁等に湿潤養生シートを材齢〇日まで貼付けし、乾燥収縮ひび割れ発生を抑制する提案。	① 一般的 又は 標準的
	穴あき散水ホース等を用いた散水養生を〇日間実施(最上階防水下地の品質確保)	最上階のコンクリート打設後、防水下地の健全性を確保するため、穴あき散水ホース等を用いて〇日間散水養生を実施し、最上階コンクリート床スラブの乾燥収縮ひび割れ発生を抑制する提案。	① 一般的 又は 標準的
	水平打継ぎ面に打継ぎ面処理剤を散布	コンクリート打設完了後に、上階コンクリートとの水平打ち継ぎ面の耐久性・水密性の向上のため、打設直後に打継面処理剤を散布し、付着性能向上を図る提案	① 一般的 又は 標準的
	コンクリート打設手順表示板の設置	コンクリート打設現場において、打設時の注意事項(下部のスリット位置、開口位置、打ち返し回数等)について上階鉄筋及び下階の型枠面等に掲示し全作業員へ周知徹底を図ることで、コンクリート打設品質向上を図る提案。	① 一般的 又は 標準的
	星形プラスチックスペーサーを使用(躯体表面のひび割れ発生を抑制)	コンクリートかぶり確保のため設置するスペーサーに星形プラスチックスペーサーを使用することで、コンクリート材料分離、空隙の発生等を抑制する提案。	② 効果的でない 又は 効果が限定的
	コンクリート主任技師/技師等の配置	コンクリートの品質管理の為、コンクリート主任技師又はコンクリート技師等を配置し工事管理を行う提案。	② 効果的でない 又は 効果が限定的
	コンクリート打設時に、店社等から監理技術者資格者の立合いを実施	コンクリート打設前確認及び打設時に、コンクリートの打設品質確保のため、店社等から監理技術者資格のある人員が立合いし、工事管理体制の拡充を図る提案。	① 一般的 又は 標準的
	コンクリート品質委員会の設置	コンクリートの配合計画及び打設時に、コンクリートの品質管理の為、コンクリート品質委員会を設置し、コンクリート工事管理体制の拡充を図る提案。	② 効果的でない 又は 効果が限定的
	コンクリート打設計画・打設手順確認打合せ実施	コンクリート打設前に、作業員全員参加による打設計画打合せを実施し、打設手順や注意点の周知徹底を図ることで、コンクリート打設品質向上を図る提案。	① 一般的 又は 標準的
	打ち込みシューターを使用する提案	コンクリート打設時に、柱脚部等の材料分離を抑制するためにコンクリート打ち込みシューターを使用し、コンクリート充填品質向上を図る提案。	① 一般的 又は 標準的
	石灰石砕石を100%使用(コンクリートの粗骨材)	コンクリート配合計画において、砕石に比べて比重・吸水率・安定性等の所要の品質に優れた石灰石砕石を100%使用することで、乾燥収縮によるひび割れ発生を抑制及び耐久性の向上を図る提案。	① 一般的 又は 標準的
	コンクリート乾燥遅延剤の散布(コンクリート打設時)	コンクリート打設後に、コンクリート内部の水分逸散を抑制するため、コンクリートコテ押さえ完了後に膜養生剤(収縮低減剤)を塗布し、コンクリート表面の毛細管張力を弱めて乾燥収縮によるひび割れ発生を抑制する提案。	① 一般的 又は 標準的
	試験練り時に乾燥収縮試験を実施、材齢4週時に最終収縮率(6か月)を推定し、調合設計を実施	コンクリートの配合計画時に、試験練りにより乾燥収縮試験体を作成し、材齢4週時点の収縮率をもとに、最終収縮ひずみ(6か月)を推定、推定収縮率が適切でない場合、配合計画の見直しを行い、コンクリート配合計画の品質向上を図る提案。	② 効果的でない 又は 効果が限定的
	ひび割れ補修基準の変更	コンクリート躯体のひび割れ補修基準において、潜在的な瑕疵発生リスクを低減するため、「住宅の品質確保促進等に関する法律」の技術的基準に示される0.3mm以上のひび割れ補修を0.2mm以下に読み替えることで、コンクリート躯体の耐久性向上を図る提案。	② 効果的でない 又は 効果が限定的
	鉄筋ガス圧接継手を日本鉄筋継手協会が認定する優良圧接会社にて施工	鉄筋のガス圧接継手を公益社団法人 日本鉄筋継手協会が認定する優良圧接会社の施工とし、鉄筋ガス圧接継手工の品質向上を図る提案。	① 一般的 又は 標準的
	鉄筋ガス圧接接手の事前技能確認の実施	鉄筋ガス圧接接手施工前に、配置予定圧接作業員の技能確認を行うため、テストピースの作成・引張試験を実施し、技能確認をクリアした作業員による施工を行うことで、鉄筋ガス圧接接手工の品質の向上を図る提案。	② 効果的でない 又は 効果が限定的
	柱・壁の配筋に鋼製バテントスペーサーを使用	鉄筋工事において、配筋用スペーサーに起因するコンクリートひび割れ・充填欠陥等の制御のため、柱・壁の配筋に鋼製バテントスペーサーを使用し適正なかぶり確保を図る提案。	② 効果的でない 又は 効果が限定的
	鉄筋の結束に亜鉛メッキを施した結束線を使用	鉄筋工事時に、鉄筋結束に防錆効果のある亜鉛メッキの結束線の使用及び結束線を内側に折り曲げ施工を行うことで、適切なかぶり厚さを確保し、躯体の耐久性向上を図る提案。	① 一般的 又は 標準的

《建築》

	分野	評価しない 技術提案内容	その理由	
	提案項目			
品質管理に係る 施工計画 (構造躯体に係る 提案)	超音波探傷試験に加え、鉄筋ガス圧接部の引張試験を実施	鉄筋のガス圧接接手部の超音波探傷試験に加え、引張試験を追加で実施し、鉄筋ガス圧接接手部の品質向上を図る提案。	①	一般的 又は 標準的
	電磁誘導測定機等を活用した鉄筋かぶり厚さの検証・管理	型枠脱型後に、電磁誘導測定機等を活用し鉄筋のかぶり厚さの測定・調査を行うことで、適正なかぶり厚さ確保を確認し、躯体の耐久性向上を図る提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的
	高強度コンクリートスペーサー等によるかぶり確保	鉄筋工事時に、高強度又は超高強度コンクリートスペーサー等を使用し、スペーサーの変形を抑制し、適正なかぶり寸法を確保する提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的
	鉄筋工事の納まり検討図を作成	鉄筋工事施工前に、鉄筋の適切な納まりを確認するため、基礎部、杭主筋、杭頭接合筋等の鉄筋が密集する箇所の納まり検討図を作成し、適正なかぶり厚さを確保し躯体の耐久性向上を図る提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的
	鉄筋スペーサーの色分け	鉄筋工事において、かぶり厚さ確保の視認性を高めるため、かぶり寸法毎に使用するスペーサーの色分けを行い、適正なかぶり厚さを確保し躯体の耐久性向上を図る提案。	①	一般的 又は 標準的
	スラブ型枠へ鉄筋の定着長確保等の記入	鉄筋工事施工前に、配筋施工ミスを防止するため、スラブ型枠上に鉄筋の必要定着長等の記入を行い、作業員に鉄筋の必要定着長の周知を図ることで、鉄筋工事の施工品質を確保する提案。	①	一般的 又は 標準的
	スラブPCa版支保工の四角塔支柱の採用	スラブPCa版の据付時に、支保工に剛性の高い接続金具と鉛直ブレースを系統的に組み立てた強固な四角塔支柱を併用することで、据付精度向上及びたわみ発生を防止し、躯体品質の向上を図る提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的
	型枠にコンクリートの充填確認・空気排出用の噴出し孔の設置	型枠工事時に、建具開口下端及びコンクリートの充填不足が予測される部位の型枠に、φ10～φ30程度の噴出し孔を@0mmで設け、噴出し確認を実施することで、コンクリート充填品質の向上を図る提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的
	コンクリート型枠工事においてタイパッキンの使用	型枠工事において、Pコン部の膨らみ及び型枠パネルの波うちを防止するため、タイパッキンを使用することで、躯体の平滑度を向上させ躯体出来形品質の確保を図る提案。	①	一般的 又は 標準的
	簡易ディープウェル等の設置・地下水位管理	基礎工事期間中等に、地下水位の把握・管理を行うため、簡易ディープウェル等を設置し、地下水位及び湧水の把握・抑制検討を行うことで基礎躯体工事の品質向上を図る提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的
地盤改良後の地盤支持力等の確認	地盤改良等の改良工事後に、改良後の地盤支持力測定・確認を簡易地盤支持力測定機等を用いて実施し、地盤改良工事品質の向上を図る提案。	①	一般的 又は 標準的	

《建築》

	分野		評価しない	
	提案項目	技術提案内容	その理由	
品質管理に係る 施工計画 (構造躯体以外に 係る提案)	防水層施工前、躯体での水張り試験・止水処理の実施	防水工事施工前に、防水施工不良発生時の被害拡大等を防止するため、防水施工前の躯体で水張り試験を実施・止水処理を実施することで、防水層破断時の被害拡大防止を図る提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的
	防水層施工後、水張り試験の実施	屋上アスファルト防水施工後、目視では確認できない微小なピンホール等からの漏水を防止するため、ドレイン廻りの水張り試験を実施し、防水工事施工品質の向上を図る提案。	①	一般的 又は 標準的
	防水工事下地勾配確認・検査	防水工事施工前に、防水下地の勾配確認するため、散水試験及び測定機器を用いて防水下地の精度確認を行うことで、防水工事の品質向上を図る提案。	①	一般的 又は 標準的
	防水下地の品質向上確認	防水工事施工前に、防水下地品質を確認するため、高周波水分計等を用いてコンクリート下地の水分量測定・含水率確認を行い、防水工事施工不良防止を図る提案。	①	一般的 又は 標準的
	外部建具廻り止水処理完了段階での全数散水試験実施	外部建具廻りの詰めモルタル・外部側シーリングの止水工事完了後の仕上工事開始前に、漏水確認のため、全箇所散水試験を実施し、外部建具廻りからの漏水・浸水防止を図る提案。	①	一般的 又は 標準的
	土間スラブ下への防湿シート敷込み実施(床下ピット内防露対策)	地下ピット施工時に、地面からの湿気侵入及び結露防止のため、土間スラブ下に防湿シートを敷込みピット下からの湿気を遮断することで、ピット内の湿度上昇防止及び結露防止を図る提案。	①	一般的 又は 標準的
	壁鉄筋に水性エポキシ樹脂系鉄筋防錆剤を塗布(水平打継ぎ面から±200mmの範囲)	鉄筋工事前に、打ち継ぎ面からの雨水侵入の際の鉄筋防錆対策として、水平打継ぎ面から±200mmの範囲で壁筋に水性エポキシ樹脂系鉄筋防錆剤を塗布し、雨水侵入発生時の躯体の耐久性向上を図る提案。	①	一般的 又は 標準的
	防水層及びタイル下地等のコンクリートの勾配を50分の1以下へ変更	防水工事及び床タイル工事施工前に、水溜まり等の発生を防止するため、下地コンクリートの水勾配1/50は確保すると共に、打設前にコンクリート天端ポイントを1500mm間隔に設置し、適切な下地勾配と平滑さを確保することで水溜まり等の勾配不良発生を防止する提案。	①	一般的 又は 標準的
	外壁の複層仕上塗材範囲に防水型複層塗材を使用	塗装工事において、外壁部コンクリートへの雨水侵入防止を図るため、外壁の複層仕上塗材範囲に防水型複層塗材を使用し、躯体の耐久性向上を図る提案。	④	維持管理への影響
	シーリング管理士による引張試験(日本シーリング材工業会 接着試験)を実施	シーリング工事施工後、施工品質確認のため、シーリング管理士立会いのもと引張試験(日本シーリング材工業会の接着試験)実施し、防水性能向上を図る提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的
	屋上保護コンクリートに繊維補強コンクリートを採用	屋上保護コンクリート施工時に、保護コンクリートのひび割れ発生を抑制するため、合成繊維を混入した繊維補強コンクリートを採用し、耐久性向上を図る提案。	④	維持管理への影響
	機械固定防水工法において、取合等検討のためモックアップの作成・検討実施	機械固定防水工法において、防水納まりの事前確認を行うため、取合い部分を実物大モックアップの作成・検討を実施し、防水品質の向上を図る提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的
	仕上工事について自社の施工検討会を実施	仕上工事着手前に、施工品質確認のため、自社の施工検討会を開催し注意点抽出及び重点管理項目の設定を行うことで、内装仕上げ品質・納まりの統一及び品質向上を図る検証。	①	一般的 又は 標準的
	屋内天井裏にグラスウール敷き込みを実施	室内内装工事において、上階からの伝播音を軽減するために、天井裏にグラスウールを敷き込みを行い、吸音効果による遮音性能の向上を図る提案。	④	維持管理への影響
	室内床断熱材の単体貼りを断熱材裏打ち合板〇mm付きへ変更	断熱工事において、床に施工する断熱材の圧縮による断熱効果の低下防止のため、床断熱材に断熱材裏打ち合板3mmを採用することで踏みつけ等による圧縮を防止することで、断熱材の厚みを確保し断熱性能の確保を図る提案。	①	一般的 又は 標準的
	断熱部の木下地にプラスチック製レンガ採用	内装工事において、断熱性能向上のため、出窓カウンター部や外壁開口部等に設置される木下地の代わりに、熱伝導率の小さいプラスチック製レンガ等を使用し、断熱性能の向上を図る提案。	①	一般的 又は 標準的
	耐根テープの採用(屋上緑化等の植物による断熱材破損を防止)	屋上緑化工事において、植物の根が押えコンクリートの収縮目地部分から断熱層に侵入を防止するため、耐根テープによる補強を行い、断熱性能の低下防止を図る提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的
硝子面に透明断熱フィルム張り	硝子工事において、硝子面からの熱吸収・熱放出防止のため、硝子面への透明断熱フィルム張りを行い、室内の断熱性能向上を図る提案。	④	維持管理への影響	

【UR都市機構において今後評価しない技術提案内容】

《建築》

	分野	評価しない	
	提案項目	技術提案内容	その理由
品質管理に係る 施工計画 (構造躯体以外に 係る提案)	屋上保護コンクリートに遮熱塗料塗布	屋上保護コンクリート施工時後に、最上階の断熱性能を向上させるために、屋上保護コンクリートに遮熱塗料を塗布し、最上階における断熱性能向上を図る提案。	④ 維持管理への影響
	外壁タイルの施工に高性能ポリマーセメントモルタルを使用	タイル工事において、タイルの接着力を向上させるため、貼り付けモルタルに高性能ポリマーセメントモルタル使用し、タイルの剥落等の防止を図る提案。	① 一般的 又は 標準的
	複層塗材の塗膜厚測定・管理	外壁塗装工事において、塗装膜厚の管理を行うため、超音波式膜厚計等を用いて測定(1箇所/0㎡以上測定)を行い、塗装工事の品質向上を図る提案。	② 効果的でない 又は 効果が限定的



《建築》

	分野	評価しない 技術提案内容	その理由	
	提案項目			
工事現場における環境配慮への取組み	杭頭処理の斫り作業場所全面に防音シート設置	杭頭処理時において、騒音対策と粉塵対策のため、杭頭処理の斫り作業場所を全面に防音シートで囲い、近隣周辺環境への配慮を図る提案。	①	一般的 又は 標準的
	仮囲い内側に、枠組み足場〇段の防音壁を設置	工事期間中、近隣の特に騒音・飛散等に注意が求められる施設（保育園・幼稚園・小学校等）の施設の騒音対策のため、仮囲いの内側に枠組み足場〇段の防音壁を追加で設置し、近隣周辺環境への配慮を図る提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的
	工事車両や建設機械のアイドリングストップ、空ぶかしの抑制等対策実施	建設機械及び工事車両の場内待機時において、騒音対策として、アイドリングストップを徹底・稼働時の急発進、急加速、空ぶかきを禁止することで、近隣周辺環境への配慮を図る提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的
	型枠解体時の騒音対策として、根太に使用する単管パイプを手作業で1本ずつ抜き取り解体	型枠解体工事において、単管とコンクリートの接触の際に生じる騒音を低減するため、根太に使用する単管パイプを手作業で1本ずつ抜き取りながら解体し、近隣周辺環境への配慮を図る提案。	③	履行確認が困難
	超低騒音型のバックホウ採用	掘削等工事において、重機稼働による騒音低減のため、超低騒音型バックホウを採用し、近隣周辺環境への配慮を図る提案。	①	一般的 又は 標準的
	杭頭処理時に使用するコンクリートブレーカーに消音器を装着	杭頭処理時において、特定建設作業等の騒音低減のため、コンクリートブレーカーに消音器を装着し、近隣周辺環境への配慮を図る提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的
	仮囲い上部に粉塵飛散防止措置	仮設工事において、近隣への粉塵等の飛散を抑制するため、鋼製仮囲い上部にメッシュシートまたは防音シート等を設置し、近隣周辺環境への配慮を図る提案。	⑥	履行確認が担保できない 又は 協議が必要
	現場近隣周辺の清掃活動実施	工事期間中、全作業員又は協力会社等による定期的な現場周辺清掃活動実施し、近隣周辺環境への配慮を図る提案	①	一般的 又は 標準的
	水中ポンプ稼働音軽減	夜間水中ポンプ稼働時等に、騒音対策のため、フロート式感知スイッチ付き水中ポンプを使用しエア吸い込み騒音を軽減することで、近隣周辺環境への配慮を図る提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的
	工事車両搬出入通路へのスプリンクラー装置の設	工事期間中、敷地内の工事車両の通行等による粉塵発生の抑制のため、工事車両搬出入通路に〇m間隔でスプリンクラー装置を設置し散水することで、近隣周辺環境への配慮を図る提案。	①	一般的 又は 標準的
	散水車の常備	工事期間中、敷地内の工事車両の通行等による粉塵発生の抑制のため、工事現場場内に散水車を〇台常備し、随時構内通路等の散水を行うことで、近隣周辺環境への配慮を図る提案。	①	一般的 又は 標準的
	低臭低煙型アスファルト防水材料の採用	アスファルト防水工事において、近隣住居等への臭気拡散防止対策として、使用するアスファルト材料に、低臭低煙型アスファルトを使用し、近隣周辺環境への配慮を図る提案。	①	一般的 又は 標準的
	重機稼働時のエンジン回転数の制御・制限	建設重機作業時、騒音対策のため、重機エンジン回転数の抑制・制限（〇％軽減）等を行い、近隣周辺環境への配慮を図る提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的
	発電機からの騒音軽減対策	工事期間中、騒音・振動対策のため、低騒音型発電機の使用及び発電機周囲を遮音シート等による養生を実施し、近隣周辺環境への配慮を図る提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的
	現場見学会開催	工事期間中、現場近隣の皆様の工事に対するご理解を深めるため、現場近隣の学校関係者・住民を対象とした現場見学会を実施し、工事現場の見える化を行い、近隣周辺環境へ配慮を図る提案。	⑥	履行確認が担保できない 又は 協議が必要
	工事車両出入口にセンサー及び音声警報器を設置	工事車両の搬出入時に、歩行者・自転車等の安全確保のため、工事車両出入口に搬出入車両の通行を知らせる回転灯及びセンサー付電子音声警報機を設置し、工事現場での安全管理の強化を図る提案。	⑥	履行確認が担保できない 又は 協議が必要
	工所用ゲート設置位置を仮囲い面より〇m後退させ、歩行者・自転車への安全確保	仮囲い設置計画時に、歩行者・自転車等の安全確保のため、仮囲いよりゲートラインを〇m後退させ車両の死角を減らすことで、工事現場での安全管理の強化を図る提案。	①	一般的 又は 標準的
工事車両の敷地内外の交通・公衆災害防止のため、工事交通ハザードマップを作成	工事着工前に、工事関係車輛の交通災害防止対策として、運行ルールを定めたハザードマップを作成し、周知・履行を行うことで、工事現場での安全管理の強化を図る提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的	

《建築》

	分野	評価しない	
	提案項目	技術提案内容	その理由
工事現場における環境配慮への取組み	手摺先行据置方式の足場資材の使用	足場仮設工事において、作業員の墜落・落下事故防止のため、手摺先行(据置)専用のシステム足場等を採用し、足場架設時の安全性向上を図る提案。	① 一般的又は標準的
	くさび緊結式手摺先行据置工法に適用した足場(次世代足場)の採用	足場仮設工事において、作業効率の向上のため、くさび緊結式手摺先行据置工法に適用可能な次世代足場を採用し、外部躯体工事及び外装工事等の作業効率の向上・工事現場での安全管理の強化を図る提案。	① 一般的又は標準的
	第三者による安全点検を実施	工事期間中、事故及び労働災害等の発生を防止するため、第三者の労働安全コンサルタント等による定期点検を〇回/月実施し、安全管理体制の強化を図る提案。	① 一般的又は標準的
	建設業労働安全衛生マネジメントシステム(COHSMS)認定取得	工事期間中、事故及び労働災害等の発生を防止するため、建設業労働安全衛生マネジメントシステム(COHSMS)認定取得及びCOHSMSに即した安全衛生管理の実施し、安全管理体制の強化を図る提案。	① 一般的又は標準的
	工事車両へのGPS運行管理システム活用	工事資機材搬出入時において、工事車両の法令遵守及びマナー向上を図るため、大型ダンプ、生コンクリート運搬車等の工事車両位GPS運行管理システムを搭載・活用し、工事車両の運行状況の把握や車両速度超過防止し、工事現場周辺の安全性を確保する提案。	② 効果的でない又は効果が限定的
	AED(自動体外式除細動器)の設置、緊急初動救命処置講習会の開催	工事期間中、事故発生時や急病人発生時における初動救命処置体制確立のため、現場事務所等にAED(自動体外式除細動器)の常備及び作業員に対し使用方法の講習会を実施することで、工事現場での危機管理及び作業員の健康管理の強化を図る提案。	② 効果的でない又は効果が限定的
	壁差筋先端部のフック加工	鉄筋工事において、躓き・転倒による重大事故発生防止のため、壁差筋先端部にフックを付けることで、工事現場での安全管理強化を図る提案。	① 一般的又は標準的
	現場事務所に血圧計を設置、測定の義務付け	工事期間中、作業員の健康状況を把握するため、現場事務所に血圧計を設置し、全作業員に測定(新規入場時及び〇回/週等)を義務付けることで、工事現場での作業員の健康管理の強化を図る提案。	① 一般的又は標準的
	クレーン作業時に、警報機連動型風向風速計を用いた風速データロガーシステム等の採用	クレーン等による資材揚重時に、風速等による工事中断等の適切な判断を行うため、警報機連動型風向風速計を用いた風速データロガーシステム等を導入し、工事現場の安全管理の強化を図る提案。	② 効果的でない又は効果が限定的
	リアルタイム気象情報通知システム等導入による災害防止対策	工事期間中、ゲリラ豪雨、暴風による事故、熱中症など労働災害を未然に防止するため、リアルタイム気象情報システム等(〇分単位、〇Kmメッシュ)を活用して情報収集を行い、工事現場での安全管理及び作業員の健康管理の強化を図る提案。	② 効果的でない又は効果が限定的
	防災用資材・備品等の備蓄	工事期間中、事故発生時や地震・大雨等の災害時への対応のため、工事現場に防災用資材・備品等を備蓄し、緊急時対応の即応性を向上させることで、工事現場における危機管理対策の充実を図る提案。	② 効果的でない又は効果が限定的
	作業所内に発生材の分別コンテナを設置し再資源化等促進	工事期間中、産業廃棄物及びリサイクル可能な資材の分別徹底のため、作業所内に〇品目に分別した発生材の分別コンテナを設置し、再資源化(リサイクル率100%)、混合廃棄物原単位〇kg/m以下に抑制等に取組むことで、発生材の抑制、再利用、再資源化の促進を図る提案。	① 一般的又は標準的
	資材の梱包・包装は、可能な限り簡素化・簡略化及び使用後の梱包材の再使用	工事期間中、現場に搬入する製品や材料の梱包方法を「省梱包」「無包装」「リユース可能なプラスチック容器の利用」により簡素化し、現場内の発生材の抑制、再利用、再資源化の促進を図る提案。	① 一般的又は標準的
	広域認定制度等を活用した再資源化を促進(資材の有効利用及び廃棄物の適正処理)	建設現場におけるリサイクル率向上を図るため、廃棄物処理法における広域認定制度に基づき、建材メーカーが自社製品の端材等を回収している品目、ボード類(石膏ボード、ケイ酸カルシウム板等)、断熱材(グラスウール、ロックウール製品等)等はメーカーに戻して建材原材料へリサイクルを行い、再資源化の徹底を図る提案。	① 一般的又は標準的
	最下階住戸スラブ下の床型枠に、型枠兼用断熱材を採用	型枠工事において、建設廃棄物の発生抑制のため、ピットスラブに型枠合板が不要の捨て型枠工法である型枠兼用断熱材を採用し、発生材の抑制を図る提案。	① 一般的又は標準的
	先送りモルタルに代えて、コンクリート誘導材を使用	コンクリート打設時に、先送りモルタルの廃棄処分抑制のため、コンクリートポンプ圧送開始時に使用する先送りモルタルに代えてコンクリート誘導材を使用することで、産業廃棄物発生抑制を図る提案。	① 一般的又は標準的
	基礎・地中梁の型枠にラス型枠を使用	基礎型枠工事において、捨て型枠資材発生抑制のため、一部にラス型枠を使用し合板ベニヤの消費の削減及び森林伐採削減等に取組むことで、地球環境への配慮を図る提案。	⑤ 不適切
現場事務所屋根等に太陽光発電システムを設置	工事期間中、省電力化・CO2排出抑制のため、現場事務所に太陽光発電システムを設置し使用する電力の一部を賄うことで、地球環境への配慮を図る提案。	① 一般的又は標準的	

《建築》

分野	提案項目	評価しない 技術提案内容	その理由	
工事現場における環境配慮への取組み	現場事務所等の照明器具LED化	工事期間中、省電力化・CO2排出抑制のため、現場事務所の照明器具をLED照明にすることで使用電力の削減を行い、地球環境への配慮を図る提案。	①	一般的 又は 標準的
	現場事務所の屋根に降った雨水排水をタンクに集め、便所・散水用水として活用	工事期間中、工事現場での使用水量削減のため、現場事務所の屋根に降った雨をタンクに集め、便所及び散水他の中水として利用し工事中の水使用量を削減(〇ヶ月で〇万ℓ・CO2換算で〇t等)し、地球環境への配慮を図る提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的
	無水小便器を使用し節水に寄与	工事期間中、節水に努めるため、無水小便器を使用し工事中の水使用(4ℓ/回×50人×4回/日×250日=20万ℓ/年程度節水等)を削減し、地球環境への配慮を図る提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的
	建設機械のディーゼルエンジン排気口に可搬式ディーゼル微粒子捕集フィルター設置	工事期間中、環境汚染物質排出抑制のため、使用する建設機械(バックホー・発電機等)のディーゼルエンジン排気口に、可搬式ディーゼル微粒子捕集フィルター(DPF)を設置するし、地球環境への配慮を図る提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的
	工事中のアルカリ性排水を中和処理装置で中和後排水	工事期間中、アルカリ性排水の土中浸透抑制のため、生コンクリート車・コンクリートポンプ車・左官工事の洗い水などの排水を炭酸ガスによる小型中和(PH)処理機で中和処理することで、地下水等への影響を低減し、地球環境への配慮を図る提案。	①	一般的 又は 標準的
	建設機材・発電機等の燃料としてバイオディーゼル燃料等の活用	建設機材・発電機等の燃料として、植物由来又は食用廃油等をリサイクルしたバイオディーゼル燃料等を活用することにより、CO2排出量の削減及び地球環境への配慮を図る提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的
	工事用運搬車両の適正車重(積載重量)確認	工事資機材搬出入時において、工事車両の法令遵守のため、「簡易車両重量計」等を設置・確認し、過積載を防止及び地球環境への配慮を図る提案。	①	一般的 又は 標準的
働き方改革・生産性向上に資する提案について	-	-	-	-

《電気》

分野	提案項目	評価しない 技術提案内容	その理由	
品質管理に係る 施工計画 (構造躯体に係る 提案)	-	-	-	-
品質管理に係る 施工計画 (構造躯体以外に 係る提案)	低圧配線ケーブルにカラーケーブルを使用	電気回路に使用する配線ケーブルの外装色分けすることにより、回路の系統・番号・電圧種別等を識別し易くし、また、誤結線を防止するという提案	②	効果的でない 又は 効果が限定的
	分電盤内配線用遮断器の接続端子部のボルト締め付けは複数の作業員で二重に確認を行い、ボルトには合いマークを表示	配線用遮断器とケーブル相互の端子接続部のボルト締め付けは作業員と現場責任者等によりそれぞれ確認を行うことで適切な締め付け確認を行う提案。(緩み止めナット製品の採用も同様)	①	一般的 又は 標準的
	分電盤内配線用遮断器の接続端子部のボルト締め付けはトルク値を管理表で管理	配線用遮断器とケーブル相互の端子接続部のボルト締め付けトルク値を管理及び一覧表で管理把握することでボルト破損やこれによる加熱事故等を防止する提案。	①	一般的 又は 標準的
	分電盤内配線用遮断器の接続端子部にサーモラベルを貼り付	端子接続部に示温機能を有するラベルシール等(キャップも含む)を取り付けることで、シール等の色変化で通電状況等に異常が無いが視認を可能とする提案	②	効果的でない 又は 効果が限定的
	施工品質の均一化のため、各工事施工前に作業員全員に作業手順書・施工要領書の説明会を開催	各工事施工前に作業員全員に対して作業手順書・施工要領書の説明会等を開催して教育等を行うことで施工品質の均一化、使用材料の統一化を図る提案。	①	一般的 又は 標準的
	住宅部の各作業実施状況を把握できるように工程管理表を住戸玄関ドアに掲出	現場責任者が各住戸の作業実施状況を一目で確認できるように工程管理表を住戸玄関ドア等に掲出して工程管理を行うとする提案。(試験調整工程段階における試験リストの作成・掲出についての提案も同様)	①	一般的 又は 標準的
	住戸分電盤の主遮断器は幹線ケーブルとの接続部をカバーするプレートが透明の製品を使用	住戸分電盤の主遮断器に接続部カバープレートが透明の製品を使用することで、接続部の目視確認をし易くするという提案	②	効果的でない 又は 効果が限定的
	地中電線路の可とう電線管材料に角形多条布設用可とう電線管を使用	地中電線路の可とう電線管材料に丸形ではなく角形可とう電線管を使用することで、多条の配管布設を容易にし施工効率化を図るという提案	⑤	【不適切】
	住棟1階床下ピットの電灯・動力幹線ケーブル布設方式をころがし方式からケーブルラック方式に変更	住棟1階床下ピットの幹線ケーブル布設方式をころがし方式からケーブルラック方式に変更することで、ケーブルの整理及び損傷防止を図るという提案	②	効果的でない 又は 効果が限定的
工事現場における 環境配慮への 取組み	感電災害防止のため、分電盤内の充電部・非充電部を明確に表示し、作業員に対しては投入禁止表示	感電災害防止のために、分電盤内の充電部・非充電部を明確に表示し、機器類取り付け作業中の回路においては投入禁止表示を行うことで安全を確保する提案(送電禁止のため施錠を行う等も含む)	①	一般的 又は 標準的
	電線・ケーブルの端材は種別毎に分類・集積し、再資源化業者へ処理を依頼	現場施工で発生する電線・ケーブルの端材を種別毎に分類し集積して、再資源化を図るとした提案。	①	一般的 又は 標準的
	幹線ケーブルは現場実測に基づき適正な長さでメーカーへ発注し現場施工時の余剰を抑制	幹線ケーブル等比較的サイズが大きいものにつき、現場実測に基づき適正な長さでメーカーへ発注し納品することで、現場施工時の余剰を抑制するという提案。	①	一般的 又は 標準的
	PF管の切れ端をケーブル配線工事の保護材として再利用	配管工事で発生する余剰材を、住戸内二重天井内や間仕切り壁内における造作材とケーブルの隔離確保のための保護材として再利用するとして提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的
	基礎用型枠は木材ではなく鋼板製型枠材を使用し再利用	屋外灯等コンクリート基礎の現場打設時の型枠を木材ではなく鋼板製とすることで、木材の廃棄を削減するとして提案	①	一般的 又は 標準的
働き方改革・生産性向上に資する提案について	-	-	-	-

《機械》

分野	提案項目	評価しない 技術提案内容	その理由	
品質管理に係る 施工計画 (構造躯体に係る 提案)	-	-	-	-
品質管理に係る 施工計画 (構造躯体以外に 係る提案)	床スリーブ取付時に取付作業員が開 口養生蓋に管種・管径をマーキング し、施工前に検査責任者が照合確認 を実施	取付作業員と検査責任者がダブルチェックによりスリーブ設置時の誤作業を防止す るとともに、マーキングされた管種・管径により配管誤使用防止も図る提案。	①	一般的 又は 標準的
	「塩ビ配管接続作業」の写真付き手 順書を使用して、塩ビ管施工の作業 手順周知会を実施	施工要領書・図面等による説明・周知に加え、写真付き手順書により、作業手順や チェックポイントを視覚的に説明することで、作業内容の理解度と施工品質を向上を 図る提案。	①	一般的 又は 標準的
	レンジフードダクト150φ→125φ の片落管に偏芯レジュースーを使用	標準案の片落管は底部が段差となり結露水が溜まりやすいが、偏芯レジュースーを 使用することで底部がフラットになり、結露水が溜まることを防止する提案。	①	一般的 又は 標準的
	給水・給湯配管(樹脂管)において ヘッダー部に名称と行き先表示	給水・給湯配管(樹脂管)においてヘッダー部に名称と行き先表示を行い、接続前に 実管の行き先を確認し、試運転時には混合水栓の水と湯をそれぞれ吐出させて最終 確認を実施する提案。	①	一般的 又は 標準的
	防火区画貫通処理箇所の確認	貫通部の不備、漏水を防止する為、防火区画貫通箇所の穴埋、仕上状況の全数確認 を実施する提案。	①	一般的 又は 標準的
	圧力計の使用開始前校正確認	給水・給湯配管の水圧試験に使用する圧力計について、全品を並列に繋ぎ水圧を掛 けて使用開始前校正確認を実施する提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的
	給水・給湯配管の樹脂管養生	給水・給湯配管の樹脂管は可塑性に弱く、素材が劣化するため、ウレタンの付着を防 止する養生を実施。加えて管口養生は余長部分で行ない、実使用管への影響を防止 。	①	一般的 又は 標準的
	漏電事故防止	電動工具にプラグ型漏電遮断器を付け、漏電事故を防止する提案。	①	一般的 又は 標準的
	振動・粉塵が発生しない工具の使用	住戸内床転がし配管の支持バンドの固定にはガス式鋏打機を使用することで、コン クリート穿孔を不要とし、振動・粉塵の発生を防止する提案。	①	一般的 又は 標準的
	消音BOX、フィルター設置による騒 音発生・粉塵拡散抑制対策	ピット、粉塵発生作業時に使用する送風機に消音BOX及びフィルターを設置するこ とで騒音の発生及び粉塵の拡散を防止する提案。	①	一般的 又は 標準的
	施工中の換気ダクト内へのごみ、ホ コリ侵入防止対策	養生用樹脂製キャップを換気ダクトの管口へ取付けることにより、ゴミやホコリの侵 入を防止する提案。	①	一般的 又は 標準的
	スラブ段差でのさや管の品質確保	スラブ段差のさや管は一部が架空配管となるため、段差部にさや管に沿って鋼製支 持材を取付けることにより、配管を安定させ、配管の破断を防止する提案。	①	一般的 又は 標準的
	自己記録水圧計を使用した水圧試験 の実施	給水横主管及び立管・消火配管において自己記録水圧計を使用した水圧試験を実施 することで、標準案の写真以上に、水圧試験を確実に実施した事の確認及び証明が 可能な提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的
	ネジ接合部の品質向上	50A以下の水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管(SGP-PA)のネジ加工に転造 ネジ加工を採用し、配管の強度向上による耐震性向上を図る提案	①	一般的 又は 標準的
	住戸内排水立管床貫通部の止水対 策	住戸内排水立管床貫通部にモルタル充填に加え塗布防水を実施し、止水性能を高め ることで、日常生活や不慮の事故による漏水発生時の下階への浸水被害を軽減を図 る提案。	②	効果的でない 又は 効果が限定的
品質管理に係る 施工計画 (構造躯体以外に 係る提案)	サンプルボードによる作業員への周 知徹底	住戸に設置する機器及び器具の固定に使用するビスは、サンプルボード (A1版)を 作成し、作業員への周知徹底と共に、支持固定における品質の均一化を図る提案。	①	一般的 又は 標準的
	床下に簡易型漏水検知ブザーを設 置	洗面化粧台下部床下点検口付近に簡易型漏水検知ブザーを設置し、漏水事故が発 生した際に、ブザーによって入居者に知らせることで被害を最小限に抑止する提案。	⑤	不適切

【UR都市機構において今後評価しない技術提案内容】

《機械》

	分野	評価しない		
	提案項目	技術提案内容	その理由	
工事現場における環境配慮への取組み	-	-	-	-
働き方改革・生産性向上に資する提案について	-	-	-	-